

正常運転点検ポイント

製品の効果を維持し、末永くご利用いただくための点検ポイントです。

スモールチェンジ® ラグーナ®

CR-700/CR-703/CR-705/CR-707/CR-711 共通



* 詳しくは、本品の取扱説明書をご参照ください。

✓ チェック!

🔄 メーカーの点検・交換推奨マークです。

❑ 1. 光サインが赤く点灯していませんか?

エアマットレスの内圧・ヘッドアップセンサ・ポンプ内などに異常がある場合に、ポンプの光サインが赤く点灯します。点灯している場合は、ポンプのコントロールパネルに表示されるエラーコードに応じて下記の点検を行って下さい。



❑ 2. 表示されているエラーコードをご確認ください

エラーコード	対処方法
[E 01] が表示	圧力センサの動作が正常でない可能性があります。→ 3 へ
[E 02] が表示	電磁弁の動作が正常でない可能性があります。→ 3 へ
[E 03] が表示	エアマットレスの内圧が正常でない可能性があります。→ 3~9 へ
[E 04] が表示	ヘッドアップセンサが正常でない可能性があります。→ 10 へ
[E 05] が表示	スモールチェンジ用の電磁弁の動作が正常でない可能性があります。→ 3 へ
[E 06] が表示	スモールチェンジ用エアセルの内圧が正常でない可能性があります。→ 3~9 へ

※点検を行った後は、電源プラグを抜き差しして下さい。

❑ 3. 送風チューブが折れ曲がっていませんか?

ベッドシーツ等と一緒に送風チューブがエアマットレスの下に巻き込まれて折れ曲がっていないかお確かめ下さい。×の場合は、送風チューブのねじれや折れ曲がりを直して下さい。



❑ 4. エアセルは送風チューブとつながっていますか?

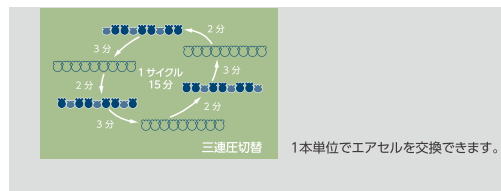
エアマットレスの専用カバーを開き、各エアセルに付いているTコネクターが送風チューブに差し込まれているかお確かめ下さい。

×の場合は、Tコネクターを送風チューブにしっかり差し込んで下さい。



❑ 5. エアセルが破損していませんか?

エアマットレスの専用カバーを開き、エアセルを手で触ってお確かめ下さい。右図のようにエアセルが約5分間隔で、3連順次に膨張収縮を繰り返していますが、時間が経っても膨らまないエアセルがある場合は、破損の可能性があります。破損の場合はメーカーでのお取替えを推奨します。



❑ 6. カプラーはポンプにしっかり差し込まれていますか?

カプラーがポンプのカプラー接続口にしっかり差し込まれているかお確かめ下さい。万が一、カプラーが所定の差込口にしっかり差し込めない場合は、(株)ケープまでお問い合わせ下さい。



❑ 7. 送風チューブがカプラーから外れていませんか?

送風チューブ5本がカプラーに差し込まれているかお確かめください。×の場合、送風チューブをカプラーにしっかり差し込んで下さい。なお、正常な状態を確認された後は、カプラーをポンプのカプラー接続口に差し込んで下さい。

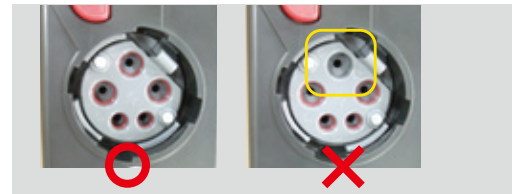


✓ チェック!

⇄ メーカーの点検・交換推奨マークです。

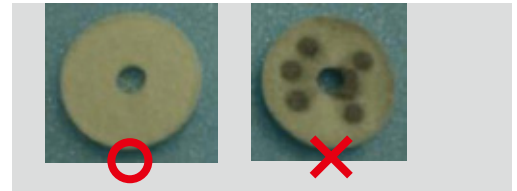
❑ 8. ^{オー}リングが外れていませんか?

ポンプ側のOリングが外れていないかお確かめ下さい。Oリングが外れていると空気漏れの原因となります。Oリングを紛失された場合は、新たにOリングを装着して下さい(Oリングはお買い上げの販売店または㈱ケーブまでお問い合わせ下さい)。なお、正常な状態を確認された後またはOリング装着後は、カプラーをポンプのカプラー接続口に差し込んで下さい。



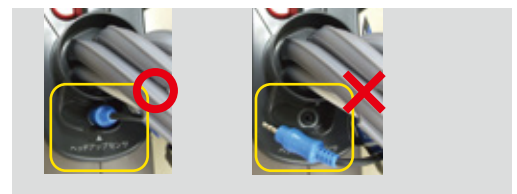
❑ 9. エアフィルターに汚れがたまりすぎていませんか?

エアフィルターが汚れて目詰まりすると、エアマットレスが正常に膨らまない場合があります。エアフィルターはポンプの背面にある丸いフタの中に設置されています。丸いフタを開け、エアフィルターが汚れている場合は、新しいエアフィルターにお取替え下さい。



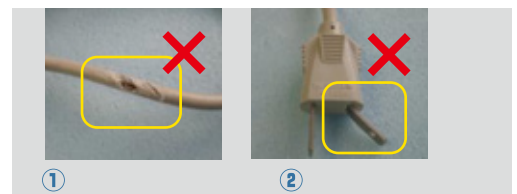
❑ 10. ヘッドアップセンサは正常に取り付けられていますか?

ヘッドアップセンサの青いプラグがポンプのヘッドアップセンサ接続口から外れていないかお確かめ下さい。外れている場合は所定の場所に差し込んで下さい。ヘッドアップセンサが90度以上またはマイナス10度以下の角度を検知した場合、エラーとなって光サインが赤く点灯しますので、ベッドまたはマットレスを正常な角度に戻して下さい。



❑ 11. 電源コード・プラグは破損していませんか?

電源コード・プラグが破損していると、漏電・ショートなどの危険性があります。
①の場合は、メーカーでの電源コードのお取替えを推奨します。②のように顕著に折れ曲がっている場合は、中の配線が断線している可能性があります。メーカーでの点検・お取替えを推奨します。なお、正常な場合は、電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。



❑ 製品情報 ラグーナの各種モードボタンをご存知ですか?

